

としょかん南アルプス



南アルプス市立図書館通信 No.63 2026年6月1日発行 <http://m-alps-lib.e-tosho.jp/>



南アルプス市出身
講談師

神田 こなぎ

かんだ こなぎ

読む

とらふんと

私は講談師という仕事をしています。簡単に言えば、お話を皆さんに聞いていただくのが仕事なわけですが、その話というのも多岐にわたり、講談本と言われる昔の講釈師が話したものを速記で書き起こした速記本といわれるものから題材を探したり（講談社という社名もこういった講談の雑誌等を発行していたことに由来します）、新作と呼ばれる古典にはない新たなお話を自分で作り上げたりすることもあります。

そのため、現在でも図書館には大変お世話になっており、今の住まいも図書館まで歩いて五分くらいの場所でとても気に入っています。

講談では、さまざまな登場人物を一人で演じ分けながら物語を語ります。年齢や性別を越えて人物を表現できるのは、この仕事の大きな魅力だと思っています。

高座で話をするを「読む」と言いますが、元々は本を台に置いて読み聞かせていたことに由来します。読書をしている時も私が高座で講談を読んでいるときと同じく、文字を追っているだけのようでいて、頭の中ではさまざまな人物が動き出し、知らず知らずのうちに、一人でいくつもの登場人物を演じているのではないのでしょうか。

私自身、子供の頃から本を読んできましたが、途中でやめてしまうこともありました。

それでも、時を経てあらためて手に取ると、すらすらと読めることがあります。それは経験を重ねることで、物語の受け取り方や思い描き方が少しずつ変わり、「演じ方」が変わっていくからかもしれません。

この文章を読んでくださった皆さんが、本を通して物語を思い描き、頭の中でさまざまな人物を演じる楽しさに出会っていただけたら嬉しいです。



写真:本人提供

神田さん紹介本

のちのこうせつひやくものがたり
『後巷説百物語』

著者/京極夏彦
装丁/角川書店装丁室
KADOKAWA



【神田さんからのコメント】

直木賞を受賞したシリーズ三作目の作品。
妖怪を題材にしたミステリーシリーズで、
魅力的な登場人物が沢山出てくる作品です。

プロフィール

山梨県南アルプス市出身。
2011年に講談に入門し、2025年、
山梨初の講談師の真打に昇進。南アルプス
市内の安藤家住宅などで講談会を行なっ
ている。

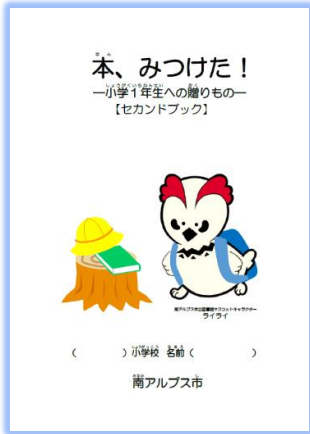
セカンドブック ブックリストを改訂しました！

「セカンドブック」とは、読書活動を通して言葉を学び、豊かな想像力等が身に付くようお願いを込めて、南アルプス市内在住の小学校1年生に本を贈る活動です。公共図書館と学校図書館の司書が選書したブックリストの中から、児童に好きな本を選んでもらいプレゼントしています。

平成29年から始まり10年目となる今年、ブックリストの改訂をおこない、新たに32冊を追加し、全部で84冊とより充実した内容になりました。プレゼントする本は、書影つきで紹介している28冊の中から1冊を選んでもらっています。

絵本だけでなく、少し長めのおはなしも読めるようになる小学校低学年。この時期に、どんな本を読んであげたらよいか悩む保護者の方も多いのではないのでしょうか。そんな時はぜひ、このリストを参考にしてみてください。

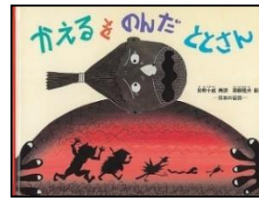
ブックリストは図書館ホームページにも掲載しているので、興味のある方はどなたでもご覧いただけます。



←南アルプス市立図書館ホームページはこちら！
<https://m-alps-lib.e-tosho.jp/>
トップページ下部の【コンテンツ】内から【セカンドブック】を選んでください。



セカンドブックリストから おすすめ本の紹介



『かえるをのんだととさん』
日野十成/再話 斎藤隆夫/絵
福音館書店 2008年

ある日、腹がいたくなったととさんが、お寺のおしようさまにそうだんに行くと「腹の中に虫がいるから、かえるをのむといい」と言われました。ととさんがかえるをのむと、今度は腹の中でかえるが歩いて気持ちが悪くなってしまい…。

ほかにも こんな事業があります

「はじめての絵本」
との
出会いを応援！

ブックスタート

市内で誕生したすべての赤ちゃんに、
市の4か月健康診断の際に絵本を送ります。

配布時には、ミニおはなし会（わらべうた、読み聞かせ）を実施し、読み聞かせは子どもの健やかな成長に欠かせないものであり、保護者にとっても楽しいひとときであることをお伝えしています。

図書館では、お子さまの年代に合わせた様々な本を紹介しています。ぜひ、読んでみてください。



小学校4年生から
中学校3年生へ

サードブック

読書離れが著しくなる小学校4年生から
中学校3年生におすすめの本を紹介しています。

毎年、小学校4～6年生向けと、中学校1～3年生向けのおすすめ本を掲載したリストを作成しています。児童・生徒が本への親しみや興味を持ち、心豊かに成長することを願い、公共図書館と学校図書館の司書が本を選んでいきます。

リストは、市立図書館のホームページから見るができます。

